

2021 年度定期総会議事録

2021 年度の定期総会は、コロナ感染症の第 5 波が減少傾向にあるとはいえ、埼玉県で現在も毎日何千人もの発生を記録する中、国が全国的に 21 日付で蔓延防止措置を解除した初日に開催されました。本年度は、感染症の 4 波から 5 波までの小康状態期もあって計画したかなり事業の実施を可能にしました。今後、ウィズ・コロナの日々を過ごすこととなりますが、会員の健康を考慮しながら新年度の事業展開を図ることが肝要となります。ご協力ください。それより、ウクライナ、何とかありませんかね。

1. 議長の選出

2021 年度会長の本間進氏が議長に安達克洋氏を選出し開会。書記に新井氏を指名。

本年度会員数 42 名、出席者数 33 名、委任状 2 名、欠席 7 名で、総会が出席者数で成立。

2. 総会議案書に則った討議内容

2-1. 第 1 号議案：2021 年度事業報告

8 期校友会事業報告を原田副会長、北協（他期を含む）事業報告を本間会長が行う。

新型コロナウイルスの影響で事業の中止もあったが、多くの事業が可能になった。拍手で承認。

2-2. 第 2 号議案：決算及び監査報告

藤枝副会長から決算報告。八頭司監査役から田中監査役との精査の結果、決算書の通りとの監査報告があった。挙手で承認。

2-3. 第 3 号議案：2022 年度役員選出。

本間会長に代わる立候補者無く留任を決定。用意された三役（会長と副会長留任、会計・武田）人事及びブロック及び書記理事人事を意義無く挙手で承認。会員は、全員新ブロック体制の A から D の 4 ブロックに所属する（男 13 名、女 23 名、計 36 名）。次いで、本間会長から新役員体制で新年度事業を展開したい旨の所信表明があった。

2-4. 第 4 号議案：新年度監査役の選任

会長選任事項である監査役に田中幸宏氏（留任）、三輪幸子氏を挙手により承認。

2-5. 第 5 号議案：新年度事業計画

原田副会長より、いまだコロナ下ではあるが新企画が多数あり実現したいと表明。挙手で承認。

2-6. 第 6 号議案：新年度予算案

藤枝副会長から予算案の提起。芋煮会、バス旅行、忘年会などの会費制事業の決算で残余金が生じると、参加者への返金作業が大変となるため校友会予算を考慮した会費設定が必要との提起もあった。拍手により承認。

以上で議案書のすべての審議を終了し、議案書の案を削除、議長団の解散を宣し散会となる。

以上

総会資料の内容に訂正箇所があります。

訂正箇所の承認していただきますようよろしくお願いいたします。

総会資料 8 ページ。支出の部、北協会費 37 名 7,400 円→36 名 7,200 円に訂正

予備費 3,470 円→3,670 円に訂正

総会資料 7 ページ。活動日の訂正です。

12 月 14 日全体集会・忘年会→12 月 13 日、2 月 1 日新旧理事会→2 月 7 日